

日医発第 1825 号（地域）  
令和 6 年 1 月 16 日

都道府県医師会 担当理事 殿

公益社団法人日本医師会  
常任理事 細川 秀一  
（日本医師会災害対策本部 JMAT 本部長）  
（公印省略）

令和 6 年能登半島地震 JMAT の新たな活動について

貴会におかれましては、令和 6 年能登半島地震への対応、また JMAT（日本医師会災害医療チーム）の編成・派遣にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 6 年 1 月 15 日付日医発第 1806 号（地域）の文書「令和 6 年能登半島地震における当面の JMAT 活動について」にて、能登半島地方への派遣を前提に JMAT を編成した場合であっても、状況に応じていわゆる 1.5 次避難所、2 次避難所に派遣させていただくときがある旨ご連絡したところであります。

今般、別添の通り、今回の JMAT の新たな派遣先として、改めて 1.5 次避難所、2 次避難所を追加しましたので、ご連絡申し上げます。現行通り、JMAT 本部サイトにてチーム登録をお願いいたします。

チームの配置調整等は、「石川県 JMAT 調整本部」及び今回設置した「JMAT1.5 次・2 次避難所調整支部」にて行いますので、よろしくをお願いいたします。



## 令和 6 年能登半島地震 JMATA の新たな活動（派遣先）について

令和 6 年 1 月 16 日

令和 6 年能登半島地震 石川県 JMATA 調整本部  
日本医師会  
石川県医師会

現在、行政同士の協定により、輪島市から集落の住民ごとに、石川県内の市町のいわゆる 1.5 次避難所及び 2 次避難所に、順次住民の搬送が行われております（1 月 15 日現在、1,672 名）。

1.5 次避難所はある程度介入が必要な方が入っている避難所で、要介護度が高く、医療介入も必要な避難者が多い施設です。2 次避難所は比較的安定している方が対象です。

さらに多数の避難所が設置されつつある状況であり、長期的な地域医療支援体制を維持するためにも、この地域の医療が疲弊することは避ける必要が出てきました。

1.5 次避難所は、必要な場合は他の施設への搬送も行う状況です。しかし、例えば金沢市内の病院はそれまでに十分に患者を受け入れており、現在はドクターヘリを使用し他県へ搬送していますが、十分に人手が足りず、保健所や地元医療機関から協力要請が出ています。

もちろん、能登地方はじめ石川県内の先生方や保健所も、地域医療を守るべく出来る限りの活動をしております。

例えば金沢市内であれば、その時の状況にもよりますが比較的ホテルの確保もしやすく、かつ新幹線で移動でき、衛星携帯電話の所持の必要性などもないため、以下の枠組みを新たま JMATA 活動といたします。したがって、JMATA の派遣先に、1.5 次避難所及び 2 次避難所が新たに加わりますので、ご了承ください。

### 記

#### 1. 概要

- (1) 開始日時：1 月 15 日（月）から当分の間（先遣チーム派遣済み）
- (2) 当座のチーム数：2～3 チームとしますが、今後増えていく可能性があります。
- (3) 活動地域：金沢市他（順次拡大する可能性があります）
- (4) 石川県庁内の石川県医師会災害対策本部に「JMATA 1.5 次・2 次避難所調整支部」を設置し、支援および情報を集約する予定。
- (5) チーム構成：医師 1 名、看護師 1 名、ロジ 1 名（目安）
- (6) 活動内容：避難所の状況確認や、避難者の健康管理・診療

## 2. 派遣隊の条件

交通、通信のインフラが整っている地区であり、以下お願いいたします。

### (1) 地域の保健所や医療関係者等との連携

地域の保健所や医療機関は活動していますが、避難者の人数が多い場合、かなりの負担がかかっています。まずは関係者と一緒に避難所の状況確認・避難者の健康管理などの計画を立てる必要があります。

緊急性のある場合は救急車対応などの指示をしてください。

### (2) 活動期間

石川県までの移動時間を除いて、可能なら3日間の活動ができる準備をお願いします。所属する医師会（もしくは調整本部・本支部）や、派遣先の郡市医師会と連携し、次に派遣される JMAT と円滑な申し送りをし、現地の支援をお願いいたします。

また、その時までには次のチームに被災地の状況を伝えて、必要な医薬品や医療資器材などは、出発時に本調整支部に確認してください。

今後、派遣登録数が充実した場合、他チームとの調整の上、派遣についてご判断させていただくことがあります。その点はご了承下さい。

### (3) 活動体制について

毎日、本調整支部への報告をお願いします。

### (4) 宿泊について

各所属医師会で確保を願っております。現在、金沢市内のホテルでは比較的予約しやすい状況が続いています。

### (5) 活動時間

まずは、午前8時から午前11時の間に、本調整支部（石川県庁 11階 1102、1104）にチェックインしてください。

現地の要望に合わせて対応、夜間にオンコールがある場合（大規模な1.5次避難所等）は、ご対応をお願いいたします。

被災地の地域医療が元に戻るまで、長くかかる状況です。どうか無理のない活動範囲で、続けて長期間に渡るご支援をお願いします。

各避難所の概要は、調整支部において別途ご案内いたします。また適宜、追加でお願いが増えると思われれます。

石川県 JMAT 調整本部 JMAT 1.5次・2次避難所調整支部 緊急連絡先 携帯：080-7647-9319
---